

# こんにちは 野々市市議会です

きれいに  
なったよ!!

6月定例会議案審議・議決結果  
6月定例会一般質問 9人が登壇  
特別委員会の設置・9月定例会日程

○○○○○2P

○○○○○3P

○○○○○12P

※下林さくら公園での美化清掃（7月9日）

撮影：議会広報委員会メンバー（掲載の了解を本人とご家族に得ています）

議会だより

38号

2023年(令和5年)





木谷 直子 議員  
(公明)

## 多子世帯保育料減免の所得制限を撤廃 第3子以降は無料に第2子も減免せよ

所得制限は撤廃し第3子以降は無料に  
第2子も減免を実施したい

### いきいき健診について

**Q** 特定健診及びがん検診の受診率とコロナ禍の変化を伺う。

**A** 健康福祉部長 ● 令和4年度の受診率は5月末現在で、特定健診は47・0%、がん検診は胃15・9%、肺33・7%、大腸27・9%、子宮17・6%、乳14・2%で、いずれもコロナ前より減少している。

**Q** コロナ対策として行われている完全予約制だが、好評につき今後も継続を求める。

**A** 健康福祉部長 ● 待ち時間や滞在時間が短縮され好評なので、今後も継続していく。

**Q** 健診のご案内に、健診の種類やその目的など様々な健診の情報を記載しているが、

**A** 健康福祉部長 ● すべての健診に関する情報をわかりやすく周知できるよう検討する。

**Q** 健診予約をネット予約できるようにしているが、

**A** 健康福祉部長 ● 24時間のネット予約は便利なので、導入できないか委託業者と相談する。がん検診の受診率向上のため、今後の取り組みを伺う。

**A** 健康福祉部長 ● 現在、複数のがん検診を同時に受診できる「総合健診」や「平日夜間検診」を実施している。また他市の医療機関でも受診できるよう体制を整えてきた。今後も更に尽力していく。

**Q** 受診率向上のために思い切った施策をしようか。

**A** 健康福祉部長 ● 40歳になる方と41〜49歳になる方の内、初めて特定健診を受診する方・前年に受診した方の自己負担を無料としている。わかりやすく周知していく。

### ヘルプマークについて

**Q** もっと広く周知させるために、小中学校で子供たちに知ってもらい取り組みはできないか。

**A** 健康福祉部長 ● 小中学校での福祉体験教室の機会に周知を行い、適切な行動を指導していく。

### ディスレクシア（読み書き障害）について

**Q** 小中学校では何人くらい把握し、またどのような取り組みをしているのか。

**A** 教育部長 ● 市内小中学校で、約3%在籍と認識している。

支援が必要と判断した場合は、個別の教育支援計画を作成し、特別支援校内委員会での合理的配慮について検討し、保護者と合意形成している。

**Q** 周囲の児童生徒や保護者に理解してもらうことはとても大切。現状と今後の取り組みを伺う。

**A** 教育部長 ● 様々な配慮を受けている事は、日常の当たり前の姿となっており、理解する児童生徒が増えている。より多くの保護者や、地域社会にも啓発していきたい。

**Q** Wisc（ウィスク）検査は、早期療育のために重要である。市でスムーズに検査を受けられる体制を作れないか。

**A** 市長 ● 教育委員会の特別支援教育専任指導主事が定期的に学校を巡回しており、要望があった場合には検査を実施している。発達相談センターでも、保護者から相談があれば検査を実施している。

**Q** 受検などでも、当たり前合理的配慮が受けられるよう、県との連携と体制作りを求める。

**A** 教育部長 ● 配慮には別室受検、時間延長、読み上げ支援などがあり、個に応じた適切な合理的配慮の提供に尽力していく。

## 採択された意見書

### 地方財政の充実・強化を求める意見書

- ① 増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握し、それを支える人件費を重視し、十分な地方一般財源総額の確保をはかること。
- ② 急増する社会保障ニーズが自治体の一般行政費を圧迫していることから、地方単独事業分も含めた十分な社会保障経費の拡充をはかること。また、これらの分野を支える人材確保にむけた自治体の取組みを十分に支える財政措置を講ずること。
- ③ 「まち・ひと・しごと創生事業費」の1兆円については、持続可能な地域社会の維持・発展にむけて恒久的な財源とすること。
- ④ 今後も、会計年度任用職員の処遇改善が求められることから、引き続き所要額の調査を行うなどし、さらなる財政需要を十分に満たすこと。
- ⑤ デジタル・ガバメント化における自治体業務システムの標準化にむけ、十分な財源を保障すること。また、デジタル化が定着していく過渡期において生じ得る行政需要についても、財源の確保を行うこと。

## 人事

監査委員  
東田 敏彦  
(新庄三丁目)  
公平委員会委員  
大東 和美  
(太平寺一丁目)  
農業委員会委員  
佛田 利弘  
(上林二丁目)  
林 夢太  
(藤平)  
宮崎 義一  
(栗田二丁目)  
伊藤 正浩  
(下林四丁目)  
上野 弘子  
(本町五丁目)  
宮腰 茂  
(徳用二丁目)  
江藤 万紀子  
(中林三丁目)  
川畑 尚  
(末松二丁目)  
本 光雄  
(下林四丁目)  
シー 里香  
(栗田六丁目)  
人権擁護委員  
長谷川 芳彦  
(中林二丁目)

一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、<https://youtu.be/BthX-lcRenk>

一般質問のページは、各議員の  
文責により編集されています。







中村 義彦 議員  
(野々市フォーラム)

## 中央公園拡張整備事業においては、ローカルファーストを重視した建設・運営を図れ

施設の建設及び運営について、様々な観点から地元業者の活用を図れるよう検討する

**Q** ローカルファーストを重視した建設・運営、競技スポーツ・見る・楽しむ親しむスポーツ、財政の負担軽減、従来施設の位置づけ、中央公園とのいち橋館・橋山との協調、パラスポーツに配慮、市民の交流拠点・避難拠点への活用、立体駐車場、都市公園区域の見直し、及び今後のスケジュールを伺う。

**A** 市長 ●施設の建設、運営については、地元業者の活用を図れるよう検討し、充実したスポーツ活動ができるまちを目指す。財政負担軽減の為、国の交付金の活用を図り、PPP・PFIなど「官民連携事業」を前提に検討したい。従来施設においては利用者のニーズに合った修繕改築を行い、公園施設との協調については国際優秀つばき園の認定のもと、更なる魅力的な公園の整備を検討したい。また、障害者の方にも配慮した施設を目指し、本事業は、「健康・交流・防災」をテーマに進めたい。駐車場の確保のため立体駐車場も含め検討し、「コミュニティ

体育施設等に関する調査特委員会の提言書に対する考えを伺う

**Q** 北国街道の日常的賑わい創出の考え及び旧大倉外科跡地の利用策を問う

**A** 北国街道の日常的賑わい創出としての空き家利用策の考えは、旧大倉外科跡地における観光物産協会との屋台村としての活用を考え、旧本町児童館の利用策は、

野々市市体育施設整備実施計画（令和3年度策定）における野々市中央公園内の施設配置イメージ図



ティバスの施設乗り入れについては関係機関との検討の上対応したい。今後のスケジュールについては令和6年度の事業認定に向け、基本計画の策定を進めている。

**Q** 部活動の地域移行への考え方について

**A** 市長 ●民間事業者と連携し所有者と活用希望者とのマッチングを行い、すでに店舗として事業を開始している事例もある。旧大倉外科跡地の利用については交通安全対策の計画が固まり次第残りの用地においては議員提案も含め様々な観点から検討したい。旧本町児童館跡においては現在、活用事業者を選定するべく「公募型プロポーザル」の準備を行っている。

**Q** 各競技団体に移行した場合、練習場所の確保や活動費の助成等の支援は考えているのか。進学における部活動推薦入試の対応は。学校と中体連、文化部における県大会、全国大会との関係性は。

**A** 教育長 ●市内2つの中学校の体育施設が使用可能であり活動費助成が一部国の補助対象である。今後、部活動推薦入試において国の指導の下、見直しが進むと考えられる。要件を満たせば今年の全中大会から地域クラブに参加資格が与えられる。部活動地域移行の利点課題など引き続き研究したい。



西本 政之 議員

## 0歳～2歳児の保育料を無償化せよ

まずは多子世帯への軽減をしていきたい

学校給食のアレルギーマッチ

**Q** 本市は令和元年10月から3歳～5歳児の保育料が無料となっているが、0歳～2歳児に関しては、市民税非課税世帯以外は無料になっていない。子供をもうけない理由が経済的なものである場合は、国・自治体の責任において、その要素を取り除き、安心して第2子・第3子を産み育てる環境を作るべきである。まずは、保育料の無償化に取り組みべきと考える。本市には、若い共働き世帯が多く、子どもを無料で安心して預けることができれば、親御さんも安心して働くことができる。そのことが、さらに住みよさに磨きをかけることに繋がると考えるが、見解を伺う。

**A** 市長 ●まずは、負担の大きい多子世帯への軽減をしたい。具体的には、0歳～2歳児の保育料について、所得制限や第1子の年齢制限を設けない形で、第2子は半額、第3子以降は無料にしたいと考えている。令和6年1月から開始したいと考えている。

**Q** アレルギーマッチをお持ちのお子さんは本当につらい思いをしていますし、家族の方々も食事に関して大変なご苦労をされている。保護者の目の届かない場所での食事は本当に心配で、その一つが給食であることは言うまでもない。しかし、小学校ではアレルギーマッチ対応食があるのに、中学校に上がると対応食がなくなってしまうという声が聞かれる。その理由と今後の対応を伺いたい。

**A** 教育長 ●本市の小学校給食では、アレルギーマッチ対応として「詳細献立の配布」「鶏卵のみの除去食対応」「飲用牛乳の停止」「給食の停止」の4つの対応をしている。一方、中学校給食では除去食の対応はしていない。これは、今ある給食の中で自分が食べられる食材を自分で探すといった、アレルギーマッチの自己管理能力を養うため、必要なことと考えている。

**Q** 学校給食は無償化について

**A** 学校給食は、国の責任で全国一律で行う事業だと思っている。本市の場合、無償化には約3億円の財源が必要であることは委員会でも確認した。もしも、国が無償

のついでについて

**A** 市長 ●まずは、国の動向を注視していきたいと思っている。ご提案の段階的な取り組みについても、新たな財源が必要であり、大きな財政負担となることから、慎重な対応が必要だと考える。

**Q** 高齢者福祉充実のために、75歳以上の高齢者に無料パスを配布することを提案する。

**A** 建設部長 ●運行開始20周年を記念して「敬老お祝い無料乗車券」の贈呈を検討している。利用促進や利用状況の把握を目的としているので、まずはこの結果を検証したいと考えている。

**Q** 現行の4ルートから5ルートに増設して、周回時間の短縮を図ったり、逆回りルートを増設すべきと考えるがいかがか。

**A** 建設部長 ●運転手の確保や運行経費の問題などにより、直ちに増設することは困難だと思っている。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、<https://youtu.be/MkTjIINE9uJc>



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、[https://youtu.be/U2esqGVuG\\_Q](https://youtu.be/U2esqGVuG_Q)

一般質問のページは、各議員の

文責により編集されています。





梅野 智恵子 議員  
(みのりの会)

## こども家庭庁設置に伴う「こどもまんなか社会」の理念をどう捉えているか

### 国の政策に沿った事業を着実に実行できるよう、しっかり準備する

**A** 市長 ● 来年度策定する、市の「第3期子ども・子育て支援事業計画」では、多くの子どもたちや保護者の皆様からもご意見を伺うため、保護者へのアンケート以外にも、特に子どもたちが自由に気兼ねなく意見を表明できる場も設けた。集めた声をまちづくりに取り入れ、施策に反映させてまいりたい。

**Q** 「子ども・子育て会議」等子ども子育てに関わる施策の審議、協議会に公募委員を募るなど意思決定の場に人材リソースを広げる必要があると考える。特に子どもの権利に則し、子ども若者の意見を施策に反映する手段の一つとして検討してはいかがか。

**A** 市長 ● 先ずは健康福祉部内における緊密な連携を図る中で、子どものライフステージに合った効果的で切れ目のない支援のための組織体制について検討をする。

**Q** 今年度より福祉連携調整室が設置されたが、各部課連携強化による本市のこども子育て施策に関する方針を組織編成含めどのように考えるか伺う。

**Q** 今年度より福祉連携調整室が設置されたが、各部課連携強化による本市のこども子育て施策に関する方針を組織編成含めどのように考えるか伺う。

**Q** 今年度より福祉連携調整室が設置されたが、各部課連携強化による本市のこども子育て施策に関する方針を組織編成含めどのように考えるか伺う。

**Q** 今年度より福祉連携調整室が設置されたが、各部課連携強化による本市のこども子育て施策に関する方針を組織編成含めどのように考えるか伺う。

**A** 市長 ● 令和6年度につきましては中央保育園の大規模改修に合わせて在籍しておりますお子様の仮園舎としてあすなろ保育園を利用したいと考えている。また、その他の公立保育園につきましても大規模改修が控えており、しばらくの間はこれら公立保育園の大規模改修を行う際の仮園舎として活用したい。その後の活用方針については現時点で具体的な案はございませんが、子育て関連施設に限定せず、民間への売却も含めその活用方法について検討してまいりたいと考えている。

**Q** 令和5年度で閉園予定のあすなろ保育園の活用について伺う。交遊舎の在り方含む野々市駅の再開発についても市長の見解を伺う。

**A** 市長 ● 令和6年度につきましては中央保育園の大規模改修に合わせて在籍しておりますお子様の仮園舎としてあすなろ保育園を利用したいと考えている。また、その他の公立保育園につきましても大規模改修が控えており、しばらくの間はこれら公立保育園の大規模改修を行う際の仮園舎として活用したい。その後の活用方針については現時点で具体的な案はございませんが、子育て関連施設に限定せず、民間への売却も含めその活用方法について検討してまいりたいと考えている。

**Q** 令和5年度で閉園予定のあすなろ保育園の活用について伺う。交遊舎の在り方含む野々市駅の再開発についても市長の見解を伺う。

**A** 市長 ● 令和6年度につきましては中央保育園の大規模改修に合わせて在籍しておりますお子様の仮園舎としてあすなろ保育園を利用したいと考えている。また、その他の公立保育園につきましても大規模改修が控えており、しばらくの間はこれら公立保育園の大規模改修を行う際の仮園舎として活用したい。その後の活用方針については現時点で具体的な案はございませんが、子育て関連施設に限定せず、民間への売却も含めその活用方法について検討してまいりたいと考えている。

**Q** 令和5年度で閉園予定のあすなろ保育園の活用について伺う。交遊舎の在り方含む野々市駅の再開発についても市長の見解を伺う。

**A** 市長 ● 令和6年度につきましては中央保育園の大規模改修に合わせて在籍しておりますお子様の仮園舎としてあすなろ保育園を利用したいと考えている。また、その他の公立保育園につきましても大規模改修が控えており、しばらくの間はこれら公立保育園の大規模改修を行う際の仮園舎として活用したい。その後の活用方針については現時点で具体的な案はございませんが、子育て関連施設に限定せず、民間への売却も含めその活用方法について検討してまいりたいと考えている。



岩見 博 議員  
(日本共産党)

## 3月議会で「前向きに検討する」と答弁していた保育料無償化の実施時期と対象園児は

### 令和6年1月から所得制限・年齢制限なしで、第2子半額、第3子以降無料に

**Q** 3月議会で、市長が「前向きに検討したい」と答弁されて以降も加賀市、七尾市、白山市で第2子以降の保育料無償化へ新たな動きがある。答弁の具体的実施時期と対象園児を伺う。

**A** 市長 ● 0歳児から2歳児を対象に、令和6年1月から、所得制限や上の子ども年齢制限を設けず、第2子半額、第3子無料にしたい。

**Q** 実質賃金の減少で子育て世帯の家計負担軽減策として学校給食の無償化が求められている。加賀市、小松市、七尾市、羽咋市、穴水町に続き、能美市と川北町が2学期から無償になる。白山市の市長も「実現に向け道筋をつけた」と表明しており、加賀地域で残るは野々市市だけとなる。市民から寄せられた822筆の「学校給食の無償化を求める署名」に市長は「重く受け止める」と答えておられる。あらためて無償化に向け踏み出すよう求める。

**Q** 実質賃金の減少で子育て世帯の家計負担軽減策として学校給食の無償化が求められている。加賀市、小松市、七尾市、羽咋市、穴水町に続き、能美市と川北町が2学期から無償になる。白山市の市長も「実現に向け道筋をつけた」と表明しており、加賀地域で残るは野々市市だけとなる。市民から寄せられた822筆の「学校給食の無償化を求める署名」に市長は「重く受け止める」と答えておられる。あらためて無償化に向け踏み出すよう求める。

**A** 市長 ● 国において検討が進められているので、国の動向を注視していきたい。

**Q** マイナンバーカードに健康保険証ひも付けは一旦停止を

**A** 市長 ● 市民の不安が払拭されるまで保険証のひも付けは一旦停止するよう求める。

**Q** 健康福祉部長 ● マイナンバーカードを健康保険証として利用することは多くのメリットがある。

**Q** 寝たきりや障害を持つ人は無保険扱いになる恐れは

**A** マイナ保険証になると、本人による申請交付が基本となり、自分で申請できない一人暮らしの高齢者や、寝たきりや障がいを持つ人などは保険証が交付されないことになり、無保険扱いになる。市民の命に係わる重大問題では。

**A** 健康福祉部長 ● 本人の申請が難しい場合は、家族や施設職員による代理申請も可能。マイナ保険証を持つていない方には職権で資格確認書を送付する方向で検討されていると聞いている。

**Q** 暗証番号を忘れると窓口10割負担の恐れも

**A** マイナ保険証で受信する場合、本人確認のため読み取り機に顔認証ないしは暗証番号を選択することになる。認知症や要介護の高齢者などは受診できないことになり10割負担になる恐れもある。

**A** 健康福祉部長 ● 暗証番号の入力が難しい場合は顔認証で本人確認できる。顔認証が難しい場合は写真を職員による目視で本人確認が可能。

**Q** ひとり親世帯や貧困学生に食料品・生理用品の無料配布の継続を

**A** ひとり親世帯や貧困学生に寄り添い支える市民の思いは大切。食料品や生理用品の配布を継続的に行えないか。

**A** 健康福祉部長 ● 今年も8月にひとり親家庭を対象に開催する。今後も社会福祉協議会と協力して取り組んでいきたい。

**Q** 公立あすなろ保育園閉園後の活用について

**A** 令和5年度で閉園予定のあすなろ保育園の活用について伺う。交遊舎の在り方含む野々市駅の再開発についても市長の見解を伺う。

**A** 市長 ● 令和6年度につきましては中央保育園の大規模改修に合わせて在籍しておりますお子様の仮園舎としてあすなろ保育園を利用したいと考えている。また、その他の公立保育園につきましても大規模改修が控えており、しばらくの間はこれら公立保育園の大規模改修を行う際の仮園舎として活用したい。その後の活用方針については現時点で具体的な案はございませんが、子育て関連施設に限定せず、民間への売却も含めその活用方法について検討してまいりたいと考えている。

**Q** 令和5年度で閉園予定のあすなろ保育園の活用について伺う。交遊舎の在り方含む野々市駅の再開発についても市長の見解を伺う。

**A** 市長 ● 令和6年度につきましては中央保育園の大規模改修に合わせて在籍しておりますお子様の仮園舎としてあすなろ保育園を利用したいと考えている。また、その他の公立保育園につきましても大規模改修が控えており、しばらくの間はこれら公立保育園の大規模改修を行う際の仮園舎として活用したい。その後の活用方針については現時点で具体的な案はございませんが、子育て関連施設に限定せず、民間への売却も含めその活用方法について検討してまいりたいと考えている。

**Q** 令和5年度で閉園予定のあすなろ保育園の活用について伺う。交遊舎の在り方含む野々市駅の再開発についても市長の見解を伺う。

**A** 市長 ● 令和6年度につきましては中央保育園の大規模改修に合わせて在籍しておりますお子様の仮園舎としてあすなろ保育園を利用したいと考えている。また、その他の公立保育園につきましても大規模改修が控えており、しばらくの間はこれら公立保育園の大規模改修を行う際の仮園舎として活用したい。その後の活用方針については現時点で具体的な案はございませんが、子育て関連施設に限定せず、民間への売却も含めその活用方法について検討してまいりたいと考えている。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、 [https://youtu.be/uIF3VhLu\\_fw](https://youtu.be/uIF3VhLu_fw)



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、 <https://youtu.be/ktzoRcT5ok4>

一般質問のページは、各議員の

文責により編集されています。





向田 誠市 議員  
(野々市フォーラム)

## 文科省の30人学級に対する対応として早期に校区割りを市民と話し合い検討すべき

国の動向、児童生徒数の推移を注視し、校区の状況を見ながら適切に対応してまいりたいと考えております

**Q** 家庭用生ごみ処理機で「堆肥化された生ごみ」を農協や指定場所に持ち込み「重量ポイント制

SDGs 関係

**A** 市長 ● 私は、これまで一貫して「市民協働のまちづくり」に取り組んでまいりました。行政がすべてを主導するのではなく、市民自らが主体となって、まちづくりに参加される、そのことが野々市の元気の源となり、魅力を発信ことになるとの信念のもと、これまで十六年間、市政の舵取りを担わせていただきました。今後四年間の思いや決意についてでございますが、これまで同様に「市民協働のまちづくり」を進め、市民が主役、市民の皆様が輝き続けられるまちづくりに、全力で取り組んでまいりたいと考えております。

**Q** 職員の不祥事等に対し、五期目に向けて市民からの「信頼回復」に向けてどのような施策を立てて実施されるのか。また、粟市長ご自身の今後四年間に対する思いと決意をお伺いします。

粟 市長にお尋ねします

**Q** 県知事は、「中学校の建設を市独自で行うよりも、石川県立明倫高等学校を公立の中高一貫校とすることを検討するののも一つである。」と話された。私は、検討すべ

本市の教育問題に関する件

**A** 地域政策部長 ● 本市におきましては、本年度より家庭用生ごみ処理機等の購入に対する補助制度をスタートしたところであり、まずは、この補助制度を広く周知し、家庭用生ごみ処理機等の普及を促進してまいりたいと思っております。生ごみ処理機を活用すれば、ごみの水分を減らすことができますので、ごみ焼却の効率化や二酸化炭素の排出を削減することにも繋がっております。議員ご提案の「重量ポイント制度」については、循環型社会を形成し、持続可能な社会の実現を促すSDGsの実現に向けた取り組みの一つにもなると思っておりますので、今後、関係機関と相談してまいりたいと思っております。

**Q** 富陽小学校のビオトープ改修工事は何時行われ、子供たちや市民が利用できるようになるのか。

**A** 建設部長 ● 今年度に入り水

**Q** 富陽小学校のビオトープ改修工事は何時行われ、子供たちや市民が利用できるようになるのか。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、 <https://youtu.be/jnSfnhzYdDQ>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



畠中 勝己 議員  
(野々市フォーラム)

## 選挙の投票率向上について 防災について

各種イベントでの投票の呼びかけ、期日前投票や期日前投票制度の周知

移動投票所の設置や臨時バスの運行を検討せよ

**Q** 今年の市議会議員選挙の投票率が前回や他の選挙と比べて低いのはなぜか。

**A** 市長 ● 投票率の向上に向けた取り組みにつきましては、市選挙管理委員会や市明るい選挙推進協議会の皆様による各種イベントでの投票の呼びかけを中心に様々な啓発に取り組んでいる。

**Q** 投票率の低さと投票区別での投票率の差はなぜか。

**A** 総務部長 ● 全国的に低下傾向にある状況で、政治や選挙に関する関心の低さが挙げられており、特に十代、二十代の若年層の政治離れが投票率低下の大きな要因になっていると言われております。

**Q** 移動投票所の設置や臨時バスの運行を検討せよ。

**A** 総務部長 ● 比較的、地域の広い自治体において取り入れられていると聞いております。

市の防災計画での食料の供給についてその現状はどうなのか

本市では、九つの投票所を維持し、また平成三十一年の統一地方選挙より、新たに二か所目となる期日前投票所として、交遊舎を選定するなど、その都度、投票の利便性向上に努めている。

飲料水は、二千五百人分、携帯トイレは、一人当たり一日五回を基準に三日分、乳幼児用食料は五日分、マスク等の感染症予防用品は、災害時に十分に確保できない事態に備え、七日分の備蓄をしている。

**Q** 小中学校での防災用ヘルメットの設置について。

**A** 総務部長 ● ヘルメットについては備蓄しておりませんが、児童生徒に対して、火災や地震等の災害に備え、各学校において防災教育を実施している。

**Q** 防災について、市の備蓄数量、品目、保管場所について現状をお聞かせください。

**A** 総務部長 ● 想定する災害時に物流が回復し支援物資が届き始めるまでの三日間を、各家庭と本市の備蓄品で対応することを想定し、食料品、飲料水につきまして二日分の備蓄を対応することといたしております。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、 <https://youtu.be/Api6Buv1HBg>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。





安原 透 議員  
(野々市フォーラム)

## 避難行動要支援者個別計画名簿作成の完成への道筋について伺う

町内会で未整備のところを、できるだけ速やかに作成していけるよう、支援をしたい

- Q** 能登地方の地震発生状況と経過を踏まえた本市の地震対策について
- A** 森本・富樫断層地震があった場合に被災し「危険」判定を受ける一般住宅被害規模の想定は。
- 総務部長** ● 森本・富樫断層を震源とした地震が発生した場合の被害状況について調査結果では、全壊の建物が222棟、半壊の建物が1,454棟、被害率は、全壊の建物が1.08%、半壊の建物が7.1%と想定している。
- Q** 相当数の家屋の倒壊を想定した地震発生時において火災を未然に防ぐための対策をどのように考えているか。
- 総務部長** ● 本市では、地震による建築物の倒壊、火災などの災害被害を未然に防止するため、旧耐震基準の住宅に対しては、耐震診断の御案内や、耐震改修の補助制度を利用した住宅の改修について促している。また、日常対策として、家具類の転倒や落下による人身被害や火災の発生を防ぐための啓発や、SNSなど様々な広報媒体で周知してきた。今後は、市総合防災訓練や

- Q** 避難行動要支援者個別計画名簿作成完成への道筋を伺う。
- 健康福祉部長** ● 昨年度に実施した調査では作成率は25.7%となっており、少しずつではあるが、個別避難支援が進んでいるところである。また、個別避難計画が作成されていなくても、独自の避難支援体制がある町内会や、避難支援をする人をあらかじめ決めている町内会もあり、この数を含めると名簿提供者数約半数に当たる900人の方に対して、避難支援体制が整備されている状況である。引き続き作成支援に努めてまいりたい。
- Q** 自主防災組織の目標である避難行動要支援者個別計画の最終年度5年目の現状と課題について
- 健康福祉部長** ● 作成支援において、7月から8月にかけて行われる第2回目標避難区防災

- Q** 野々市駅を中心とした再生整備について考える
- A** 本市では都市計画マスタープランにおいて、JR野々市駅周辺について、鉄道駅の立地やバス・ターミナルとしての、公共交通の利便性を活かした商業などの活性化を目指すとなっている。もう少し具体的に、野々市駅及び周辺地域のビジョンを伺う。
- 市長** ● 駅を中心としたにぎわいのある地域づくりということとをテーマとさせていただいている。基本的には人がより多くこの駅周辺に集まっていたら、にぎわいをもたらしていただく、そういうことが大事であるが、この野々市の駅周辺、にぎわいの創造はもとより、この周辺に住む皆さん、野々市の市民の皆さんがここを舞台として大いに活躍をいただく、その発信の場としても、市民活躍のステージづくりに向けて取組をさせていただきたい。



三納 昭博 議員  
(野々市フォーラム)

## 中央保育園における大規模改修後の施設の機能は

(仮称)ののいち子育てステーションとし、子育て支援の複合施設とする

- 市長** ● (仮称)ののいち子育てステーションとし、3歳未満児専用の「中央保育園」、未就園児親子のための「ひろば」、「一時預かり」や「病後児保育」、「ファミリーサポートセンター」、「発達相談センター」、「子育て世代包括支援センター」、要支援児童や要保護児童を支援する「子ども家庭総合支援拠点」等が入る複合施設とする。
- 妊娠期から子育て期に渡る様々な相談に対応する子どもと子育て家庭の総合拠点として、令和7年4月の開園予定としている。
- Q** 利用者の利便性を考え、保健環境課担当の母子保健業務も併せて行うのはいかがか。
- 市長** ● 成人保健担当との連携が必要な業務があることや、保健センターで実施している事業もあるので、利用者の効率性や業務効率化の観点から、検討したい。
- Q** 樺荘および中央児童館をはじめ、周辺施設の整備計画について
- 公共施設個別施設計画では改修時期を迎えているが、改修の予定時期を伺う。**
- 市長** ● 令和7年度までに大

- 規模修繕を行う計画となっているが、市有施設全体を考えたうえで修繕時期を判断したい。
- Q** 旧いきがいセンター矢作、第4すがはらクラブ、保健センター等の周辺施設を併せ、複合施設化やエリア化など一体利用ができる施設整備はいかがか。
- また、保健センターも終年しているが、改修等の予定はあるか。
- 市長** ● 樺荘および中央児童館に関しては、建物の修繕や設備の更新により機能の充実を図り、高齢者と児童の交流が促進される仕組みを、ハードとソフトの両面より改善を図るよう検討する。
- 保健センターについては、計画に基づき適切に修繕を行う。
- 市職員数・職員配置について**
- Q** 近年業務が増加・複雑化しているが、現在の職員数で十分であるか、今後の計画は。
- また、非正規職員の配置を正規職員とすべきでないか。
- 総務部長** ● まず業務改善を図り、必要な場合に職員採用を行う。非正規職員は事務補助とし、正規職員と分けて考えている。

- Q** 休職による欠員補充は十分であるか。また、休職などを取得しやすい職場づくりを行っているか。また、係で休職者が重なった場合の対応は。
- 総務部長** ● 所属長に希望を聴取し、適切に補充を行うことにより安心して休みを取得出来る体制を整えている。
- 係などで欠員が複数名生じた際は、所属課内での配置転換など様々な方法を検討する。
- 市有施設の業務体制について**
- Q** 職員が1人配置となっている施設では、職員不在の際はシルバー人材センターからの派遣の方により窓口対応を行っている。「責任を取れない職員」のみの時間が存在する職員配置のあり方と、責任の所在について伺う。
- 教育部長** ● 施設業務量や状況によってシルバー人材センター派遣の方を配置し、常に情報を共有しながら適切な運営管理を行っている。緊急時には、速やかに職員に連絡することとし、施設運用に支障がないよう努めている。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、[https://youtu.be/\\_GYE3n7dbTo](https://youtu.be/_GYE3n7dbTo)



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、[https://youtu.be/80zko\\_QCGEE](https://youtu.be/80zko_QCGEE)

一般質問のページは、各議員の

文責により編集されています。



## 2つの特別委員会 を設置しました

常任委員会の枠を超えて、広く調査・審査するために、2つの特別委員会を設置しました。

所属委員は次のとおりです。

※◎は委員長、○は副委員長

### ◆議会改革特別委員会

◎安原 透、○西村 雅博、  
田中 陽子、梅野智恵子、  
小堀 孝史、向田 誠市、  
西本 政之

### 【所管事項】

- ・議会改革に関する事項
- ・議会の活性化に関する事項

### ◆スポーツ施設等特別委員会

◎朝倉 雅三、○木谷 直子、  
三納 昭博、中村 和流、  
畠中 勝己、中村 義彦、  
岩見 博

### 【所管事項】

- ・スポーツ施設等の整備に関する事項
- ・スポーツ施設等の管理運営に関する事項

## 表彰

### 全国市議会議長会表彰

中村 義彦 議員

市議会正副議長として5年、市政の振興に努められた。



### 全国市議会議長会表彰

北信越市議会議長会表彰

土田 友雄 元議員

市議会議員として15年、市政の振興に努められた。



## 9月定例会の予定 会期：9月5日(火)～28日(木) (24日間)



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5 午前10時～ 本会議 開会	6	7	8	9
10	11	12 午前10時～ 本会議 一般質問	13 午前10時～ 本会議 一般質問	14 午前9時30分～ 予算決算常任委員会	15 午前9時30分～ 予算決算常任委員会	16
17	18	19 午前9時30分～ 予算決算常任委員会	20 午前10時～ 総務産業常任委員会 午後2時～ 教育福祉常任委員会	21 午前10時～ スポーツ施設等特別 委員会 午後2時～ 議会改革特別委員会	22	23
24	25	26	27 午前10時～ 予算決算常任委員会	28 午後2時～ 本会議 閉会	29	30

本会議は誰でも予約なしで傍聴できます。お気軽に傍聴ください。